

教育学学位プログラム（博士前期課程）								
養成する人材像	教育に関する課題を見だし、その課題を追究し、絶えず教育活動の改善、その中でも特に授業の改善を行う「実践的な教育力」を備えた教師の養成を目指す。							
教育研究の特徴	<p>本プログラムは、教育に関する基礎的理解から実践的・専門的な探究へと段階的に学修を深めることを重視している。教育行政学・教育心理学等の基礎教育学と、各教科教育学を体系的に配置することで、教育課題を学術的に捉え、実践に結び付けて考察する能力の育成を図る。</p> <p>また、国語・社会・算数・理科・体育の各教科に関する実践的な学習指導を通じて、教科の特性を踏まえた指導力および探究力を涵養するとともに、学生自身の研究関心に応じて教育課題や学習指導を深く掘り下げる専門的な学修の機会を提供する。</p> <p>本プログラムにおける主な研究領域は以下のとおりであり、学生は自身の研究領域に応じて履修科目を選択する。</p> <p>&lt;研究領域&gt;</p> <p>・教育制度学 ・教育行政学 ・教育心理学 ・カリキュラム論 ・道德教育学 ・特別支援教育</p> <p>・国語科教育学 ・社会科教育学 ・算数・数学科教育学 ・理科教育学 ・体育科教育学</p>							
修了後の進路	後期課程への進学／小学校教諭／中学校・高等学校教諭（保健体育）／特別支援学校教諭／教育行政機関職員／社会教育・生涯学習機関職員／NPO等の教育関連組織職員／一般企業人など							
年次・学期 科目区分	1年次				2年次			
	前学期		後学期		前学期		後学期	
大学院共通科目	身体総合学術論	2						
基礎科目 ※学校現場実習は必要に応じて履修	基礎教育概論	2	基礎教育特論	2				
	教科教育概論	2	教科教育特論	2				
			学校現場実習	2				
教科実践科目	社会科実践研究	2	国語科実践研究	2				
			算数科実践研究	2				
			理科実践研究	2				
			体育科実践研究	2				
専門科目	基礎教育特別研究Ⅰ	1	基礎教育特別研究Ⅱ	1	基礎教育特別研究Ⅲ	2	基礎教育特別研究Ⅳ	2
	国語科特別研究Ⅰ	1	国語科特別研究Ⅱ	1	国語科特別研究Ⅲ	2	国語科特別研究Ⅳ	2
	社会科特別研究Ⅰ	1	社会科特別研究Ⅱ	1	社会科特別研究Ⅲ	2	社会科特別研究Ⅳ	2
	算数科特別研究Ⅰ	1	算数科特別研究Ⅱ	1	算数科特別研究Ⅲ	2	算数科特別研究Ⅳ	2
	理科特別研究Ⅰ	1	理科特別研究Ⅱ	1	理科特別研究Ⅲ	2	理科特別研究Ⅳ	2
	体育科特別研究Ⅰ	1	体育科特別研究Ⅱ	1	体育科特別研究Ⅲ	2	体育科特別研究Ⅳ	2
	基礎教育セミナー	2	社会科教育セミナー	2				
	国語科教育セミナー	2	算数科教育セミナー	2				
			理科教育セミナー	2				
			体育科教育セミナー	2				
履修方法	<p>次の履修方法により、30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 大学院共通科目: 2単位</p> <p>(2) 基礎科目: 8単位以上（学校現場実習を除く）</p> <p>(3) 教科実践科目: 10単位</p> <p>(4) 専門科目: 10単位</p> <p>※主となる自己の研究領域から8単位、その他の研究領域の「○○セミナー」を2単位修得すること</p> <p>※専門科目区分において、「○○特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」は研究指導を扱う科目であるため、自身の研究指導教員の授業を履修する。</p> <p>※各学位プログラムが履修を認める科目を受講することはできるが、修了要件単位数に含まれない。</p>							
修了要件	2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。							
その他の学修・研究	研究計画発表会		学会発表 研究発表会		中間発表会 学会発表		修士論文作成 修士論文審査 最終試験 最終発表会	